

令和4年9月号



# 西中学校たより

教育目標

情熱・挑戦・思いやり



## 校長室より

39日間の夏季休業が終わりました。目標に向かって努力したり、時にはゆったりしたりと、誰もが意味ある夏休みであったと思います。

### 「ふさわしい」を日常に

始業式→

1学期中に読んだ本の中に「育成年代の『技術と心』を育む中学野球部の教科書」(大利実著)があります。その中で、印象に残ったのが、勤務した3校で関東大会に導いた山梨県の教員の指導観について書かれた記事です。それは野球部員だけではなく、大人の私たちも、生徒にも共通していえることだと思い、これを本校2学期のテーマとしました。



以下は、その指導者の先生の言葉(前述著書より一部引用)です。

- 『ふさわしい』は私の好きな言葉です。目指すものがあるなら、それにふさわしい行動をとらなければ目標は達成できません。ふさわしさを求めていくと、自分自身に負荷をかけ、努力ができるはずです。
- 「ふさわしい取組をしていれば、ふさわしい結果が出る。子どもたちには『大会が始まる前には結果は決まっている。だから、今できることを一生懸命にやろう』と伝えています。」

ぜひ、目標に向かって「ふさわしい生活」「ふさわしい行動」「ふさわしい努力」って何だろうと常に自分自身に問いかけ、どうすれば「ふさわしい」のかを常に考えていく習慣を身につけてほしいと思います。それが、タイトルにある「日常化」です。必ず「ふさわしい取組」の繰り返しが、「ふさわしい結果」に結びついてくるはずです。

最後に、「西中生として」「中学生として」の「ふさわしさ」についてもお願いをしました。

【西中生としての「ふさわしい」】→自分から相手に伝わる爽やかな「あいさつ」をしよう！

【中学生としての「ふさわしい」】

→自分(たち)で、できることは、自分(たち)で、自分からやろう！ 「自立」「自主性」

2学期は、生徒も私を含めた教職員もこの「ふさわしい」について、自分に常に問いかけながら生活をしてほしいと願っています。感染が落ち着いた状況ではありますが、2学期もご協力をお願いいたします。

## いちご一会とちぎ国体に向けて

各都道府県を応援する「のぼり旗制作」に美術部が協力しました。西中学校では、京都府・山梨県・鳥取県・秋田県の4枚を描き上げました。今後は、会場を飾る花の手入れとプランターにメッセージを書き添えることを委員会で行う予定です。国体が楽しみです。



のぼり旗

## ブラウン管テレビ撤収作業

昨年度20台、今年度7台のブラウン管テレビを撤去しました。昨年度は職員作業でなんとか運び出せたのですが、今年度は音楽室など、高さ3メートル程の位置にあるテレビのため、足場を組んでの作業です。夏休み中に、施設作業班の方々が行ってくださいました。ありがとうございました。



テレビ撤去

## 西中キャラクター

生徒会企画の西中キャラクター募集では、保護者の皆さまにも多数ご応募いただきましてありがとうございました。現在、10点に絞られています。夏休み中の懇談で来校された際に、保護者の方々にも投票をしていただきました。生徒の投票は2学期です。どの作品が選ばれるかお楽しみに！！



西中キャラクター投票

## 職員研修

西中学校は道徳の研究校に指定されています。以前より道徳の研究を行っていた中央小学校と合同で8月23日に研修会を行いました。帝京大学大学院教授の赤堀先生を中央小にお招きし、ご講話をいただきました。これからも小中連携を図りながら道徳に力を入れて行きます。



小中連携道徳研修 (Zoom)

## 9月の予定

- 1日(木) 小児生活習慣病検診(2年生)
- 12日(月) 夏休み校内作品展 ~16日まで
- 15日(木) 家庭教育学級「パワー・スト・ソアセリ作り」
- 20日(火) 3年4組理科・授業撮影
- 29日(木) 実力テスト(3年生)
- 30日(金) 英検

